

事業概要【地域を核とした持続可能な観光地・山梨の創出】

申請者	山梨県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	360,149千円 (72,973千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> 事業者や地元自治体がユニバーサルツーリズム（以下、「UT」）の受入環境を整備し、その情報発信によりUTを推進することで、宿泊日数の増加や長期滞在による消費拡大を図る。 既存の道の駅を地域の魅力や価値を体感できるショーウィンドウとし、この特別な道の駅「フラッグシップ道の駅」を各エリアに設定し、核として、エリア各地への人流の促進や来県者の消費拡大を図る。 						
事業概要・ 主な経費	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UT推進事業：事業者や地元自治体の機運醸成を図るとともに、受入環境の整備方針の検討及び環境整備や情報発信の支援を実施する。 ○「フラッグシップ道の駅」推進事業：地域の個性を際立たせた「道の駅フラッグシップ化」を推進し、この特別な道の駅を核に地域資源の魅力を発信する取り組みを行う。 <p>【ソフト事業経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○UT推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・啓発セミナーの開催（2回）（1,154千円） ・推進検討会議の開催（3回）（250千円） ・プロモーション用素材作成（1,450千円） ○「フラッグシップ道の駅」推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ① 峡南地域「道の駅富士川」 <ul style="list-style-type: none"> ・第1弾フラッグシップ道の駅におけるモデルツアー造成、情報発信、EC販売の検討に向けた調査・検証業務（60,000千円） ・検討会実施（255千円）・企画提案公募審査会開催（40千円） ② 東部地域「道の駅つる」 <ul style="list-style-type: none"> ・第2弾フラッグシップ化に向けた構想案策定、情報発信のための地域資源等の調査（9,529千円） ・企画提案公募審査会開催（40千円）・検討会運営（255千円） 					 <p>誰もが安心して旅行できる受入環境の整備</p>  <p>道の駅のフラッグシップ化</p> <p>↓</p> <p>長期滞在と本県全域への人の流れを実現 『持続可能な観光地・山梨の創出』</p>	
地域の多様な 主体の参画	<ul style="list-style-type: none"> ○UT推進事業：専門家や観光事業者、医療・介護事業者、地元自治体等の意見を集約し、事業を推進する。 ○「フラッグシップ道の駅」推進事業：道の駅指定管理者や住民団体、大学等をメンバーとした検討会にて地域住民や若者の視点から意見を吸い上げ、事業内容の反映に取り組む。 					KPI	<ul style="list-style-type: none"> ① 観光消費額（+1,825億円） ② 延べ宿泊者数（+1,734千人） ③ UTに取り組む事業者数（+70者） ④ 観光入込客数（峡南圏域）（+307千人） ⑤ 観光入込客数（東部圏域）（+690千人）
	※経費内訳はR7年度事業費					※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	